

2018年10月1日

報道関係者各位

エアロセンス 株式会社

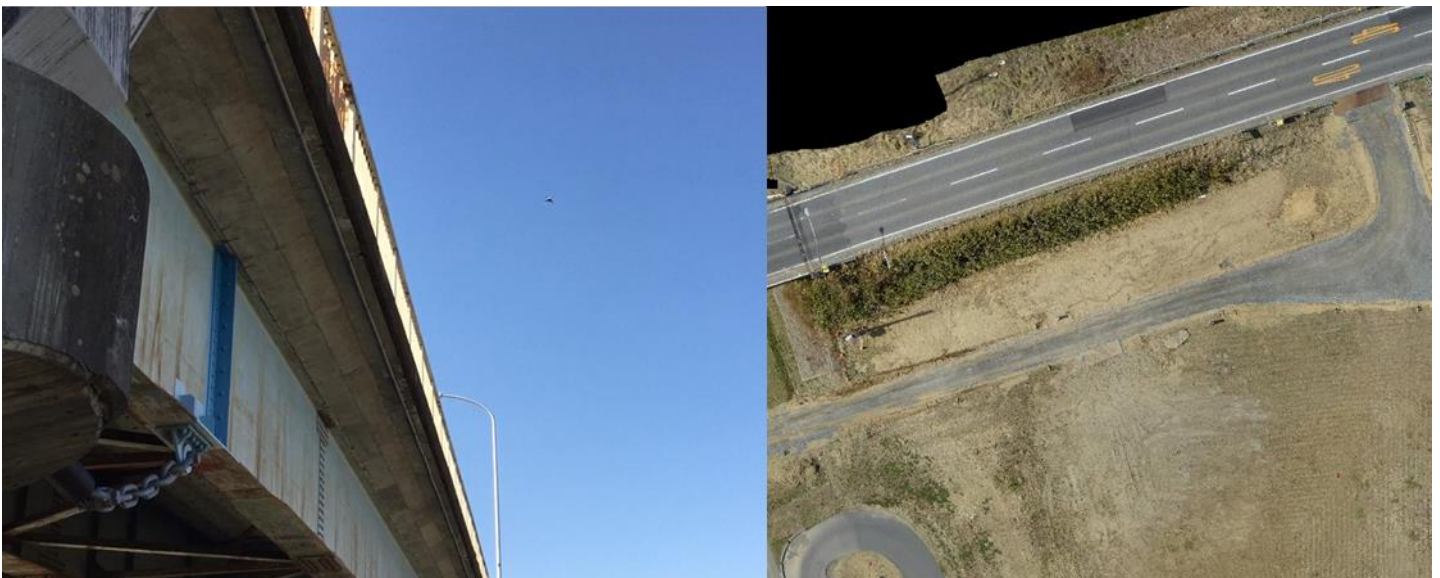
興和設計工務事務所、トンネル架け替え現場で AEROBO 測量 2.0 採用 —初めての現場も、低価格&フルサポートで安心実施—

この度、エアロセンス株式会社（東京都文京区、代表取締役：谷口恒、以下エアロセンス）が開発・製造・販売している AEROBO® Marker（エアロボマーカー：GPS 搭載対空標識）を活用した AEROBO®測量 2.0（AEROBO®（産業用日本製ドローン）、AEROBO®マーカー、AEROBO®クラウド（高速データ処理クラウドソフト）のパッケージサービス）が、株式会社興和設計工務事務所（東京都墨田区、代表取締役：浦 恒博、以下興和設計）に採用されました。

興和設計では、これまで約 1000 万円以上の初期投資がかかる UAV 測量に関して、エアロセンスの AEROBO 測量 2.0 を採用することで、従来は実現できていなかった、30 万円という低価格で UAV 測量の完全内製化が実施できるようになります。詳細は、当社 HP の「お客様 VOICE-導入事例」ページをご参照ください。

<https://media.aerosense.co.jp/case-0026>

<使用事例>



「低価格&フルサポートで UAV 測量を実施・内製化」

AEROBO®（エアロボ）はエアロセンス株式会社の登録商標です。

【お問い合わせ先】エアロセンス株式会社 (www.aerosense.co.jp)

東京都文京区小石川五丁目 41 番 10 号

TEL: 03-3868-2551、Email: contactus@aerosense.co.jp